

いちのみや探究day



岡山県立岡山一宮高等学校国語科 入江 忍

探究型授業の要件として意識していること

- ①「既知の組み合わせで未知の問題が解決できる」喜び = 挑戦
 - ②「一人では難しくてもみんなであれば解決できる」安心 = 協働
 - ③「今日学んだことがいつか使えるかもしれない」展望 = 創造
- のどれかが感じられる授業にしたいと考えている。

授業スタンダード

- 学ぶ姿勢を整えよう
ICT準備
ペア音読



- 個人で/みんなで学ぼう
探究の問い
演習時の手順確認
相互説明による情報の精選
- 学んだことを生かそう
振り返り
記述の練習

教材研究・授業デザイン

- この授業でつけたい力は？
i コンピテンシー
3年間で、1年間で、1時間で
- 生徒の視点になっているか？
既習事項の確認
他教科の学習内容
板書・ICTの使い分け
- 授業の流れの確認
核となる**発問**
シミュレーション台本
板書計画
- 演出
学校で・教室で学ぶ意味
台本通りにならなくても

秘密兵器は
学級日誌

授業で使うもの

生徒と同じノート・副教材・
ワークシート + ICT 投影資料

本日の公開授業について

- 単元目標
文法学習（インプット）
随筆読解（アウトプット）
- しかけ
既習事項活用、生徒どうし
- 本時の目標【**探究の問い**】
「この宮の人」として求められたのはどんな力か説明せよ。
次時：筆者の考えと比較して自分の考えを述べよ。
- メッセージ：挑戦・協働・創造
漢文を学ぶ意義
学びを共有できる仲間
学んだことの活用

今後の課題

授業

↓ 目標～個人～共有～振り返り

家庭学習

目的意識～予習～授業～復習